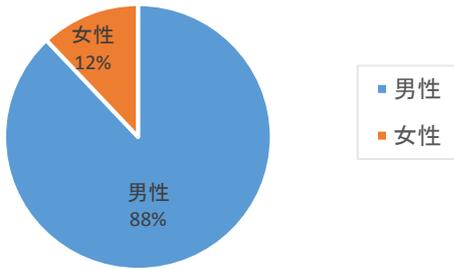


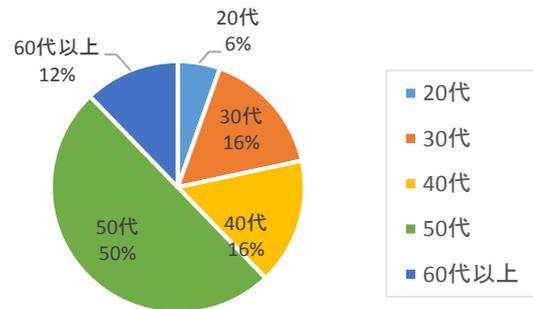
キックオフ&シンポジウム アンケート集計結果

- 開催日：平成27年1月26日（月）
- 来場者：第一部（キックオフ）150名、第二部（シンポジウム）183名
- 回答者数：75名 アンケート回収率：41%

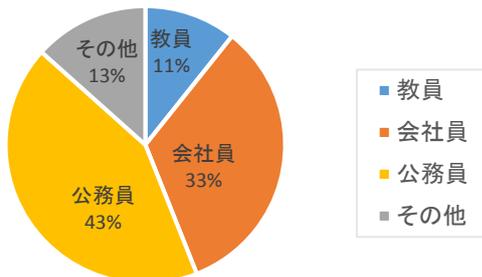
1. 性別についてご回答ください。



2. 年代についてご回答ください。



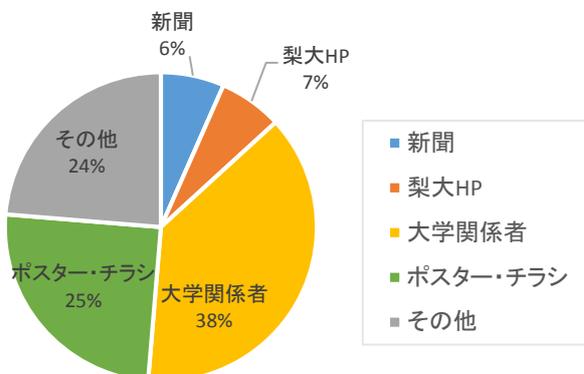
3. ご職業についてご回答ください。



<その他回答>

- ・大学職員
- ・団体職員
- ・農業生産

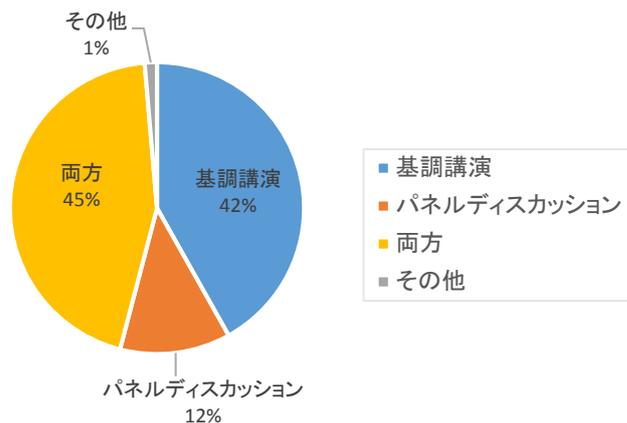
4. 今回のキックオフ&シンポジウムを何で知りましたか？ ※複数回答あり。



<その他回答>

- ・知人からのメール
- ・職場からの情報
- ・市役所にて

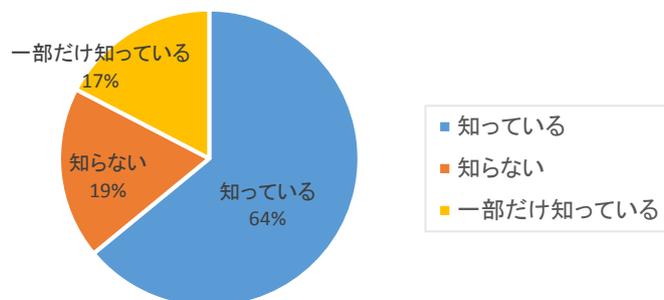
5. 今回のキックオフ&シンポジウムの内容について、どの項目に興味があって申し込みましたか？



<その他回答>

- ・COCとはどういったものか知りたかった。

6. 山梨大学がCOC事業に取り組んでいることを知っていますか？



7. キックオフ&シンポジウムに参加した感想をお聞かせください。

- ・基調講演が大変参考になった。
- ・大学生の息子と話ができそうです。
- ・会場がいっぱいとなりこの事業に対する地域の関心が非常に高いことを感じました。大学関係者としてとてもうれしく思いました。地域の行政・企業の方が大学に希望していることがたくさんあることがわかりました。
- ・COC事業の全体観を把握するために参加したが、当事者となる学生自身が参加していない点が少し不安。学生自身に理解させることが大切ではないか。
- ・地方創生に向けての参考となり有意義であった。
- ・佐野審議官の基調講演における具体的な事業（施策）がとても参考になった。幅広い知見とアイデアに敬意を表したい。
- ・山梨の潜在力の可能性を感じた。
- ・概略が理解できた。
- ・基調講演が素晴らしかった。明るい未来を考えられた。
- ・第2回の開催の際にはお知らせください。
- ・時間が短く、パネルディスカッションではなく、提言会になっている。
- ・連携（産・学・官・金・労）に報道の大切さ。地域資源を以下に発掘し、磨き上げていくかが大切。大学との連携により、地方創生が実りあるものにしたい。
- ・佐野さんの熱意と創意に驚かされた。とても良い内容であった。パネルディスカッションはそれぞれがすばらしい発言であるが、少し時間が足りなかったように感じた。
- ・地方創生総合戦略の内容が理解できてよかった。

- ・COC事業への理解が深まった。
- ・基調講演の総合戦略に関する説明、山梨県をめぐる背景、佐野先生の知見はいずれも分かり易く参考になりました。
- ・パネル討論について、パネラー全員のプレゼン資料の配布があればよかった。
- ・自立・積極チャレンジ次第で発展・逆は衰退を実感。発展はリーダー次第。
- ・大学の取組み内容や地方創生について理解できたので、大変有意義になった。
- ・これからの取組にとても参考になりました。ありがとうございました。
- ・もっと議論して高め合うようなシンポジウムを望みます。課題をいうなら、今こうやっているがどうか、というような提起をすべき。
- ・今回はスタートですので、5年後の成果を期待しています。シンポジウムのパネルディスカッションのパネラーの人数が多すぎてまとまりがなかった。
- ・シンポジウムでの意見交換が物足りなかった。
- ・佐野審議官の講演の、世界のNO.1、only1や燃料電池バレーなど、大変興味をひく話が沢山ありました。来年度、地方が総合戦略を作るということですが、20年、30年後布石を打って作るなら、若い職員や地域の方の考えも取り入れるべきだと思います。今回、自分以外は課長クラスの職員しか来れませんでした。帰って自分がどれだけ今日のことを伝えることができるのか分かりませんが、機会があれば是非山梨市に来て頂き、今日話されたことを特に20代、30代の職員に話して頂きたいと思いました。H21には1年間生涯学習政策局でお世話になっておりましたので、こうした形でお話を伺えて良い経験となりました。
- ・佐野審議官から地方創生に関する説明が聞けて参考になった。また、各パネラーの思いや意見が参考になった。
- ・COCについてよく分かった。是非、地元と様々な分野で連携を。
- ・シンポジウムのパネリスト8人は多すぎました。事例の発表でなく、みんながどういう風に協力していけば、COC事業の効果が一日も早く出るような議論になればよかったかと思います。
- ・地域志向型共通教育によりどのような能力を身に付けた人材を育成するのか、高校生などこれから入学するもの、学外者に対して示すことが重要です。
- ・COC事業による人材育成→地域の活性化 協力していきたい。
- ・第1回であるためか、総花的であり、良い段取りの印象が強かった。
- ・様々な角度から里づくりの話聞くことができ有意義でした。
- ・今後も定期的にこのような広報をしていただきたい。大学の取組を広く県内等に発信していただきたい。
- ・大変参考になりました。来賓挨拶が短くてよいかと思います。
- ・たいへん楽しく拝聴させていただきました。ありがとうございました。
- ・山梨大学の積極的な取組により山梨県が一步步前進することを願います。
- ・大学が自治体を中心に地域社会と連携していくことを期待されていると感じた。この事業での活動は今後の大学の方向性を決定する上で非常に重要。
- ・本事業による地域社会への貢献を期待する。
- ・パネリストを厳選して内容を濃くしたら、なお良いと思う。